

北区児童館再編計画

【策定の背景】

北区にある児童館4施設のうち、葛塚東児童館、早通児童センターは、築後40年以上が経過し老朽化が進み、安心安全なサービスの継続的な提供が困難になりつつあります。一方、区内には児童館がない地域が多く、全域に児童館機能を届けるために、機能の拡充が求められています。これらをつまみかきとして、北区全体の児童館の今後の在り方について、地域の皆さまのご意見をいただくパネル展示型説明会を令和5年1月～3月にかけて実施し、いただいたご意見をもとに「北区児童館再編計画」を策定しました。

再編計画について

基本方針

- 北区児童館の効率的な管理・利活用を図り、持続可能なサービスの提供を目指すため、施設数を削減し、サービス機能の維持に努めます。
- 歩いて行ける場所に児童館がない地域に対し、児童館に求められる役割を届けるため、サービス機能拡充にかかる取り組みを推進します。

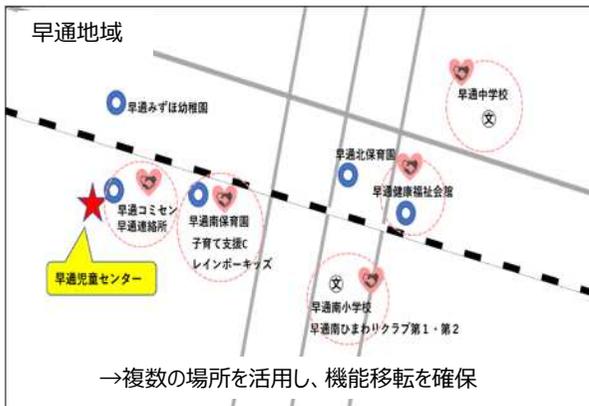
具体的な取り組み

【児童館】

- 規模の大きい豊栄児童センターを拠点としてより明確に位置づけ、出張児童館などのソフト事業の児童館機能を北区全域へ拡充します。
- 老朽化の進む葛塚東児童館は令和6年3月31日をもって廃止し、豊栄児童センターへ統合します。
- 早通児童センターは、地域とともに検討を進め、早通コミュニティセンターをはじめ、早通健康福祉会館や小・中学校など他既存施設への機能移転を確保し、3～4年後を目途に廃止します。
- 早通児童センター及び三ツ森児童館の開館時間を令和6年4月1日より現行の9時～17時から10時～18時に変更し、利便性の確保及び利用拡大につなげます。
- 豊栄児童センター、三ツ森児童館の適切な施設管理に努めます。

【児童館以外】

- 子育て支援センターなど児童館と類似する役割を持つ施設の利用促進を図ります。
- 地域で子どもの居場所づくりに取り組む団体を支援し、中高生を含む居場所の拡がりに取り組みます。
- 子どもの居場所を確保していく方策を検討していきます。

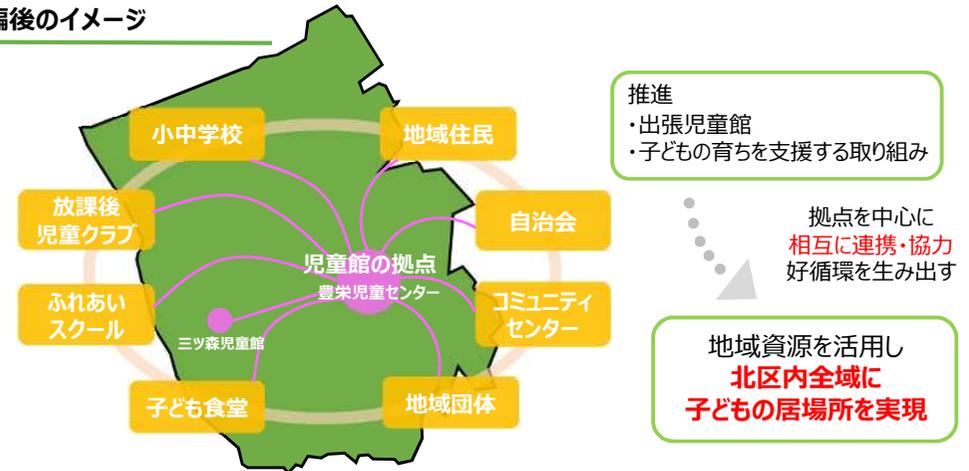


再編を実施する施設の方針及びスケジュール

施設名	方針	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
豊栄児童センター	・拠点機能強化 ・葛塚東児童館利用者受け入れ					出張児童館の拠点として北区全域に機能拡充
葛塚東児童館	豊栄児童センターへ統合し、令和6年3月31日廃止	R6.3.31 廃止				解体し、売却や貸付を検討
早通児童センター	早通地域内の既存施設への機能移転を確保し、3～4年後を目途に廃止			機能移転の検討会を早通地域で開催（3～4年） 機能移転事業を試行実施		早通地域内の既存施設へ機能移転・廃止
三ツ森児童館	現状どおり			R6.4.1～開館時間を10時～18時に変更		

※詳細な検討の進捗状況や財政状況などにより、再編時期や内容について適宜見直しを行うこととします。

再編後のイメージ



【付帯事項】

再編を進めるにあたり、次のことに留意していきます。

- 早通児童センターは、(仮称) 早通地域検討会を立ち上げ、利用者や地域、施設管理者などから多様なご意見をいただきながら、具体的な機能移転を進めます。